
新たなる世界

FrangBeat

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

新たなる世界

【Nコード】

N4146BA

【作者名】

FrangBeat

【あらすじ】

灼眼のシャナ×ゼロの使い魔。

2つの世界が1つになるとき、何が起こるのか。

灼眼のシャナの世界（前書き）

ひどく創造神祭礼の蛇のキャラが崩壊してます。
見たくない場合は戻るボタンを押してください。
それでもok! って方は小説をお読みください。

灼眼のシャナの世界

「・・・・・・・・・・・・・・・・そろそろ飽きた・・・」

『は?!』

- 遡ること数分前 -

「盟主!! 侵入者です!! おそらく・・・炎髪灼眼の討ち手です!!」

『シャナだ!』

「ふふふ・・・・・・・・坂井悠二よ・・・」

『何だ。』

「世は気づいてしまった・・・」

『何がだ。』

「貧乳の素晴らしさを」

『黙れ。』

「いや・・・実に素晴らしい・・・巨乳よりはるかに小さく、その謙虚な胸の大きさ・・・実にすばらしい。」

『どうした蛇。長年生きていてついに頭がいかれたか。』

「そういえば……………」

『どうした。』

「炎髪灼眼の討ち手も貧乳だったな。」

『シヤナを狙うな。この変態。どっかの鼻血を出して倒れる奴とでも話てる。』

「それは、土 康太の事か。」

『名前を出すな、アホが。』

「じゃあ、屋康太ならいいか？」

『隠せばいいということじゃない。バカたれ。』

「盟主！！！！侵入されました！！」

『来たか！』

「ブルートザウガーを出すのだ。」

『戦うのか。』

「いや。仲間になろうと思う。」

『何？なんでだ？』

「・・・・・・・・・・・・・・・・そろそろ飽きた・・・」

『は?!』

「“逆理の裁者”ベルペオルは巨乳だ。興味がわかない。」

『“頂の座”ヘカテは。あいつも貧乳だろう。』

「奴は髪が短い。」

『はい?!』

「世は長い髪で貧乳のやつが好みなのだ。」

『だいたい・・・どこで貧乳のことを知った。』

「ちよいとばかり、夜中にテレビを見ていてな。」

『ふむ。』

「そこで0の遣魔というアニメがあつてだな。そのヒロインが貧乳なのだ。」

『そうか・・・』（こいつ救えないかもな・・・）

「盟主!!!来ます!!!」

「ふむ・・・」

ガキン!!!!!!!!!!!!

“炎髪灼眼の討ち手”シャナの持つ“贄殿遮那”と“祭礼の蛇”の持つ“ブルートザウガー”のぶつかる音がした。

「お前が祭礼の蛇か!」

「そう。世こそが創造神祭礼の蛇。」

「雄二……いやいや……悠二を返しなさい。」

『いや。もうすぐ帰るさ。シャナ。』

「どういうこと?!悠二。」

『それはこの創造神祭礼の蛇に聞いてくれ。』

「どういうこと?!」

「……そろそろ飽きたのだ……」

「は?!」

「世は“貧乳”というものに惹かれてな……。巨乳よりはるかに小さく、その謙虚な胸の大きさ・実にすばらしい。」

「!?!……ちよつと!どこ見てんの!誰が貧乳よ!」

「後、ニーハイというの物にも惹かれた。」

『(もう)いつ……』

「炎髪灼眼の討ち手よ。」

「何?!」

「少しばかりお願いがある。」

「何?」

「その二―ハイを履いた脚で世を踏んでくれ。」

「ふ・・・!踏む?!」

『(もう、こいつ本当に救えねえ・・・)』

ギユム。

シヤナは祭礼の蛇を踏んづけた。

「おおう・・・これが二―ハイの感触・・・たまらん・・・
・たまらんぞおおおおおおお!!!!!!!!!!!!!!!!!!」

「!!!!!!!!!!」

『(もう疲れた・・・)』

「はぁ・・・はぁ・・・とりあえずだ。」

「?」

「世は炎髪灼眼の討ち手の仲間になる。よいか？」

「……………まあ……………良いけど……………なんで飽きたの？？」

「“逆理の裁者”ベルペオルは巨乳だ。興味がわかない。」

『“頂の座”ヘカテーは？』

「奴は髪が短い。」

『え?!』

「世は長い髪で貧乳のやつが好みなのだ。」

「それって思い切りあたしの事じゃない!!!!!!!!!!!!!!」

祭礼の蛇は殴られてどこかへ飛んで行った。

……………とりあえず……………創造神祭礼の蛇が仲間になった。

星黎殿の盟主は“変態”シュドナイいやいや……………“千変”シュドナイがなったようだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4146ba/>

新たなる世界

2012年1月10日23時50分発行